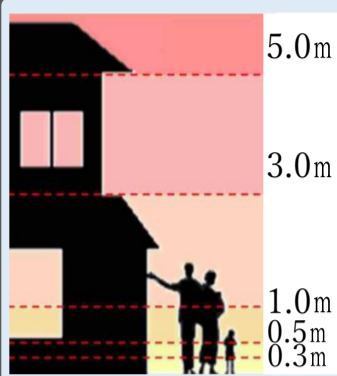




このマップは、水害発生の初期段階において、気をつける点や取るべき行動を町ごとにまとめたマップです。
安城市が発行する「水害ハザードマップ」と一緒によく目にするところに張り普段から家族や友人等と話し合しましょう。



矢作川はん濫時、
地域の最大浸水深は
5m~10mです
最寄りの市の指定避難所は
城ヶ入こども園です

早めの避難を心がけて！



徒歩避難時の注意！
水かにごって足もとが見えないので、
傘やつえで足もと確認



鉄板注意！



避難路の路肩は夏場草が生い茂り足もと注意！



ソーラー
パネル

段差注意！

**水が溜まるので
注意して進む**

城ヶ入こども園

緊急避難場所

段差注意！

段差注意！

このあたりは
S49.7、S51.9、
H12.9、H20.8
の洪水で浸水あり

**暗くなってからの
避難は危険です！**
防災気象情報を確認して早めの
避難行動をとりましょう。



テレビ、防災ラジオ、スマホなど

このあたりは
S49.7、S51.9、H12.9、
H20.8の洪水で浸水あり

ワークショップ参加者のコメント

- ・早めの避難と消防で町を守る！
- ・警戒レベル4で確実に避難
- ・考える前に逃げる 早めの避難
- ・早くにげる！早めの行動！
- ・身近な支援が必要な人を手伝う。声かけを行う
- ・とにかく早目の避難行動を！近所の人に声かけし早めの避難をする

大規模水害時の市の指定避難所

・城ヶ入子ども園 (収容人数50人)

緊急避難所

避難ルート
矢印の方向へ避難する

2.8 標高

水のたまりやすい場所

水が流れ込む方向

フタのない側溝
へこんでいる箇所

鉄板や段差、突起物

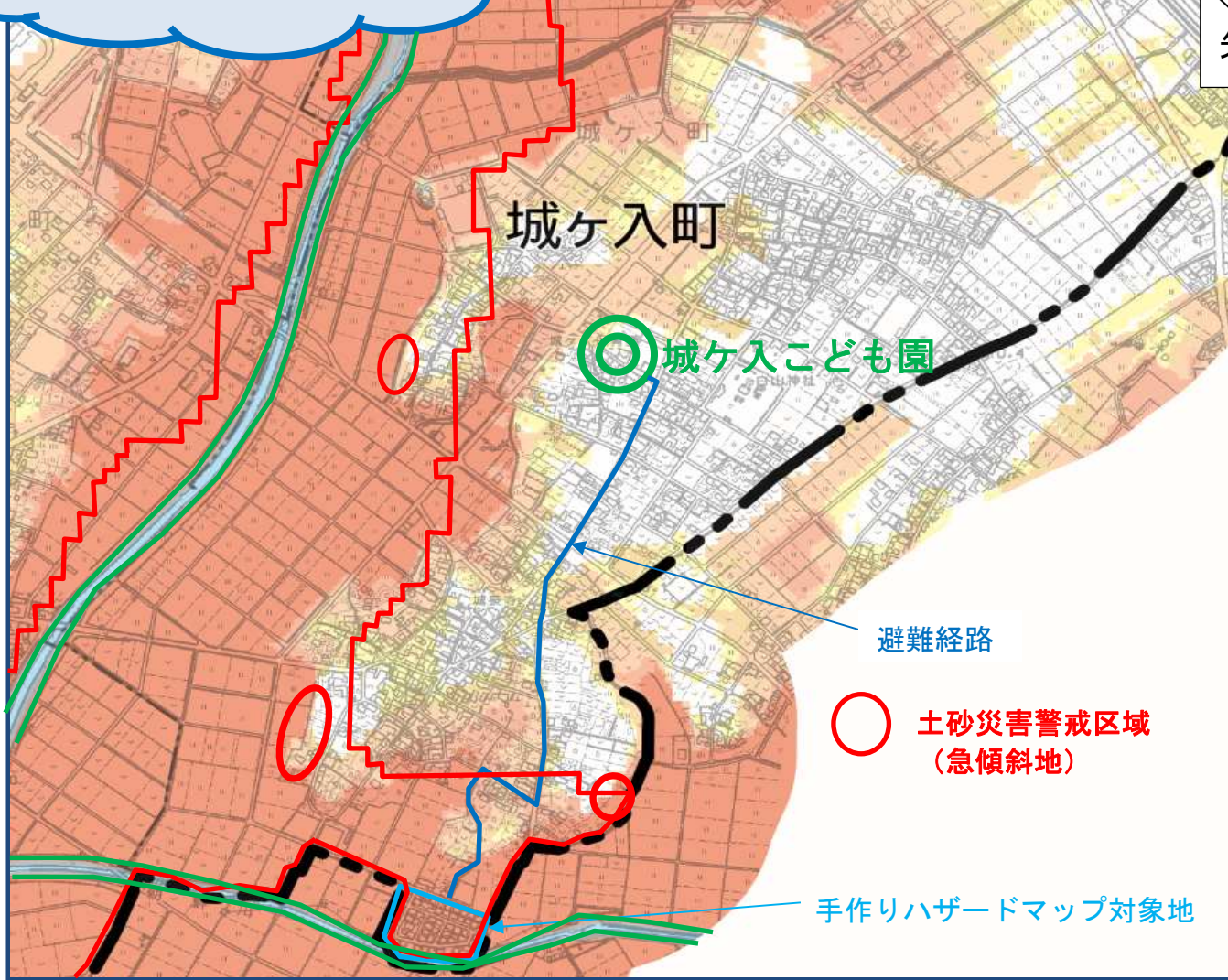
水害ハザードマップ

使い方のポイント

- ①自宅とその周辺がどの程度浸水するかを確認しましょう。
- ②家屋倒壊等氾濫想定区域に入っているかを確認しましょう。
- ③避難場所や避難経路を確認しましょう。

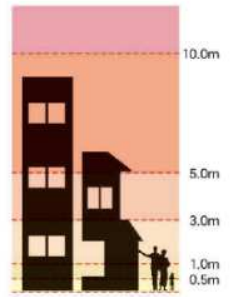
<前提となる雨量>

矢作川流域で48時間の総雨量683mm



浸水深の目安

- 10.0~20.0m 未満の区域
- 5.0~10.0m 未満の区域
- 3.0~ 5.0m 未満の区域
- 1.0~ 3.0m 未満の区域
- 0.5~ 1.0m 未満の区域
- 0.5 未満の区域



家屋倒壊等氾濫想定区域

凡例	想定される被害状況
河岸侵食	地面が崩れれば家屋は建物ごと崩落するおそれがあります
氾濫流	流速が早いので、水過家屋は倒壊するおそれがあります

矢作川洪水時における避難情報

岡崎水位観測所 河口から23.2km地点 (岡崎市八帖町)

安城市における避難指示等の目安となる矢作川水位基準点

河川的水位	市からの発令	警戒レベル	市民の皆さんがとるべき行動
計画高水位 10.72m			
避難指示水位 9.72m はん濫が発生するおそれがあり、避難開始の目安になる水位	避難指示	警戒レベル4	災害リスクのある区域の居住者等は危険な場所から今すぐ避難してください。
避難準備水位 8.47m 市民の避難準備、及び高齢者等の避難開始の目安になる水位	高齢者等避難	警戒レベル3	高齢者や障害のある人など避難に時間のかかる方やその支援者は、危険な場所から速やかに避難してください。
はん濫注意水位 5.80m 市民へはん濫に関する注意喚起をする水位			
水防団待機水位 4.90m 水防団が出動するために待機する水位			

※河川水位の標高は、表示の水位に9.49mプラスした値になります。

どのタイミングで避難するの？

- 高齢者や障害のある人は、警戒レベル3高齢者等避難で避難開始、警戒レベル4避難指示で全員避難です。
- 安城市は、矢作川の岡崎観測所の水位を目安に避難情報を発令します。矢作川洪水時における避難情報や、国土交通省 川の防災情報で矢作川の水位を確認し、避難行動に役立ててください。

城ヶ入こども園 0566-92-0046

明祥公民館(明祥プラザ) 0566-92-3521

→いったん避難所として開設しますが、浸水の恐れがある場合は閉鎖する可能性があります。

市指定の避難所

役立つ防災情報

国土交通省 川の水位情報

矢作川の水位情報を確認することができます。



安城市ホームページ

安城市の災害緊急情報を入手することができます。



安城市河川水位観測システム

市内に設置された観測局の雨量・河川水位・道路の冠水状況等を見ることができます。



その他、地域のFMラジオ (ピッチ83.8MHz) ・安城市災害対策本部 (0566-76-1111)